



2019-2020年度 主題

国際会長： Jennifer Jones 「より良い明日のために教を築く」
 アジア太平洋地域会長： “Action!”
 田中 博之（東京多摩みなみ）
 東日本区理事： 山田 敏明（十勝） 「勇気ある変革、愛ある行動！」
 湘南・沖縄部長： 森田 幸二郎（沖縄） 「ワイズを社会に広める再構築をする」
 クラブ会長： 今城 高之 「奉仕する、みんなちがって みんないい」
 ～まずは隣人から～



今月の聖句

こうしてキリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者をつなぐ一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました。

エフェソ書2：15-16

強調月間 CS (Community Service)

《巻頭メッセージ》 巡り巡って・・・

クラブ会長 今城高之

時は巡り、今年度3回目のクラブ会長を務めることとなりました。1回目はクラブがスタートして3年目の2008-2009年度で、20名であったチャーターメンバーのうち4名が退会、新たに2名が加わって、会員数が18名の時でした。そろそろワイズ活動が会員それぞれの身についてきた時期で、欧州2クラブとのトライアングルIBCの締結や、創立3年を記念しての富士山例会がスタートした年度でもありました。その年度中は退会1名、入会1名で会員数には変化なし。



2度目の会長は2011-2012年で、クラブ創立5周年を記念して様々な行事をスタートさせた時期でした。今年9月に第9回目を開催する“You & I コンサート”に取り組んだり、東日本大震災被災地の山元町訪問やグループホームでの調理ボラなど、今日に繋がる様々な活動がスタートしました。同年度末の会員数は20名に達しましたが、そのうちのチャーターメンバーは11名（9名減）で、設立当初の会員異動の激しさが伺えます。

それから8年が経過し今回3回目の会長就任となりました。年度初めのメンバーの顔触れを見ますと、チャーターメンバーが9名（外2名が休会）で、現有勢力17名の50%を僅かに上回っています。ここ2年間休会していたチャーターメンバーの再入会が決まり10名になるのは嬉しいことです。

このようにクラブも私自身のワイズ生活も移り変わってきました。スタート時に比べると、自分自身、間違いなく13歳年を取ったことになり、他のチャーターメンバーも同様です。新たに入会した人たちも、平均年齢前後あるいは若干上回るなど、年を追うごとにクラブの高齢化が進んでいます。

私は、今年度の会長主題を「奉仕する、みんなちがって みんないい」としました。様々な事情から、メンバーみんなが同じようには活動できないことは明らかで、それでも、地域に対して、社会に対して、世界に対して何かしたい、役に立ちたいとの思いは一つです。みんなが、出来ることをできる方法でやっていけばいいと思っています。

ところで、昨年度は、部がスポンサーとなって新しいクラブ、「横浜つるみクラブ」が当クラブメンバーであった敬愛する久保勝昭ワイズが初代会長となって発足しました。チャーターナイトを迎え、部の設立委員会の一員として素晴らしい経験をしたことを実感しました。「その想いを今一度」を支えに、クラブ会長として部の役員としてこの1年間を過ごしていければと思っています。

（以上）

2019年8月本例会

- 1) 日時 8月23日(金)17:00～
- 2) 場所 “夢Café” (みんなの家)
- 3) 司会 鈴木茂 受付 鈴木恭子

～プログラム～

◇本例会 (17:00-18:00)

- ①開会点鐘 会長
- ②ワイズソング。ワイズの信条
- ③会長挨拶
- ④報告・協議
- ⑤YMCA活動報告
- ⑥Happy Birthday
林茂博 (13)
辻 剛 (30) 他

◇You & I コンサート運営委員会
(18:00-19:00)

◇クラブ納涼懇親会 (持ち寄り)
(19:00-21:00)



《今期役員からのメッセージ》

2019-2020年度 クラブ書記 辻 剛
とにか楽しく！

今城高之会長より、書記を仰せつかりました。微力ながら精一杯つとめさせていただきますので、よろしくお願いたします。

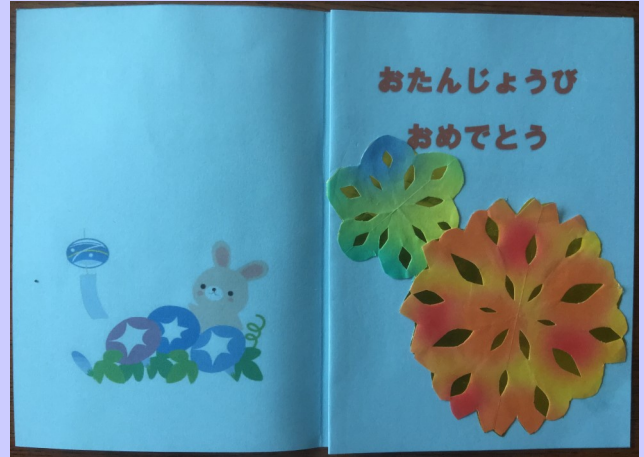
「奉仕する、みんなちがって みんないい」～先ずは隣人から～。この会長主題のもと、全員が横浜つづきクラブらしい活動に取り組めるよう会長を補佐していきます。

一方、新会長の掲げた新規活動の一つ、「会員増強への本格的取組み」については、事務例会でご理解いただいたように、今後3年間は現会長、次期会長、次々期会長の共通・協働方針として取り組ませていただきます。この取り組みは部&区の<Change!2022>活動とも対応しながら皆様とともに推進していきたいと思ひます。

とにか楽しくやりましょう！

《TKB活動報告》

東日本大震災被災地支援活動の一環として続けている、3つの施設へ送るお誕生日カード作りが行われました。宮城県山元町の「みやま荘」と「つばめの杜保育所」、福島県南相馬市原町の「原町聖愛こども園」の三カ所です。カードを受け取られるお年寄りや子供たちの笑顔を思い浮かべながら楽しく作業を行いました。(7月21日)



横浜つづきワイズメンズクラブ プリテン NO. 1 2019年8月8日

2019-2020 主題
国際会長: Jennifer Jones
"Building today for a better tomorrow"
"On the MOVE!" [さあ動こう!]

アジア太平洋地域会長: 田中 博之 "Action!" [アクション!]

東日本区理事: 山田 敏明 「勇気ある変革」
「みんなで力をあわせて1.2.3」
「WISを社会に広める基盤の再構築する」

湘南・沖縄部長: 森田 幸次郎
クラブ会長: 久保 勝昭 「良きつなごを持って」心とつな
「無理のない奉仕活動」

「鶴が羽ばたく日」

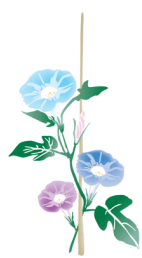
横浜つづきワイズメンズクラブ会長 久保勝昭
私は、2010年に解散した横浜ノースワイズメンズクラブ(1977年チャーター)に1983年に入会しました。北YMCAと共に36年、ノースクラブ解散後北Yの運営委員長を5年、つづきワイズメンズクラブに35年お世話になりました。そして今回3月17日の総会、6月16日に実施したチャーターナイトを経て「新クラブ・横浜つづきワイズメンズクラブ」を横浜YMCA、ワイズメンズクラブの多くの方々の力により立ち上げることが出来ました。本当に感謝、感謝でした。新クラブという事で初めてのチャーターバッジをいただきましたが、同時に会長に就くことになり、その責任の重さ、リーダーシップの難しさを十二分に感じています。「良きつなごを持って」心一つに「無理のない奉仕活動」を会長主題といたします。「立ち上げ」に際し長年に渡る信頼関係も今回、強くなりました。プログラムと一緒にさせていただいたミニバーナー(100枚)も全員の手づくりであったことも記しておきたい。最後に皆さんと一緒に力強く歌った「翼をください」により強い翼をいただきましたが、本当に「大きく飛べる日」がいつ来るのか、日々模索していますが、メンバー全員の「良き絆」があればきっと、きっと大きく飛ぶことが出来る事を確信しております。

2019年6月16日 国際協会加盟歴経歴伝達式記念写真

行事予定	
8月 強調月間	CS (Community Service)
8月23日(金)	クラブ本例会/You&キックオフ/納涼会
9月3日(火)	第86回Y-Ys協議会
9月10日(火)	事務例会 @ 田園都筑教会
9月27日(金)	クラブ本例会
9月28日(土)	第9回You & I コンサート

おめでとう！

6月にチャーターナイトを祝ったばかりの横浜つづきクラブのブリテンが創刊しました。(8月8日号/左の写真) 久保会長以外は全くワイズの経験のないメンバーが手探りで立派なブリテンを発行したのは正に称賛に値します。課題は、これから如何に続けてゆくか、ということだと思ひます。皆さんも是非励ましてあげてください。時には寄稿などしてあげてはどうでしょう。まもなく東日本区webサイトにアップされると思ひます。お楽しみに！ (編集子)



前月データ						
例会出席	13名	在籍会員数	16名	各種記録	前月	年度累計
メンバー	13名	月間出席者数	13名	使用済み切手	0	0
ビジター	0名	メーキャップ	1名	スマイル	12,000円	12,000円
ゲスト	0名	月間出席率	88%			

《7月度事務例会報告》 辻 剛

日時：2019年7月10日（火）18:00～20:00

場所：田園都筑教会

出席：今城T・H、岡崎、岡田K・M、胡麻尻、
鈴木S・K、辻Ts、林S、福島、横田、高松氏
欠席：相賀、杉本、三木、山添、山中

1. 黙禱：一同
2. 会長挨拶
3. クラブ総会に向け、議題の検討を行った。
最終的には総会にて審議、承認の予定。
 - ① 前期クラブ会計決算報告（直前会計）
 - ② 今期クラブ運営方針について（会長）
※主なポイントは以下の通り。
 - ・クラブ役員と会員動向、
 - ・会長主題（「奉仕する、みんなちがって、みんないい」～まずは隣人から～）、
 - ・主な活動内容（従来活動の継承／協力関係にある諸団体に「都筑区社協」を追加、新規の活動／会員増強への本格的取組み、「ファンディング」の検討・実施、他）、例会（本例会／事務例会）運営について（「夢Cafe」／偶数月での事務例会は18:00開会、19:30閉会とする）、ブリテンについて（原則A4 4頁建てとする）
 - ③ 今年度の役割分担について（会長）
先に提出されていた「担当表」の修正は以下。岡田K／横浜Y会員事業委員、岡田M／北Y運営委員、横田／横浜Y会員事業委員。
 - ④ 今年度行事予定
クラブ行事／部・区行事について提案。

- 横浜クラブ等の合同納涼会は翌23日の当クラブの予定に鑑み参加辞退。
 - 山元町訪問は原則11月第3(木)とするが、その他の日についても先方と協議予定。
 - 当クラブに対する湘南・沖縄部長公式訪問予定につき折衝を行う。
- ⑤ 2019-2020年度クラブ予算について（会計担当）→一部の費目の表記について議論があったが、今年度は現状維持で決定。
 - ⑥ 東日本区Change! 2022プロジェクト対応について（書記）→当クラブの会員増強への取り組みは原則として、現会長、次期会長、次々期会長共通・協働の取り組みとし、3年間継続的に推進することを承認。2022年末のクラブの達成目標等具体案については別途協議して決定する。
 - ⑦ クラブブリテンについて／SNSの活用について
 - ⑧ 林茂博ワイズの再入会の件→承認。
4. 報告（書記）→第1回区役員会報告。
 - ① 2018-19年度東日本区会計決算報告および会計監査報告承認の件（第4号議案）、
 - ② 特別委員会Change! 2022推進委員会の件（第5号議案）、
 - ③ EMC事業委員会活動計画の件（第6号議案）
 5. アピール等
 6. 閉会

以上

※閉会后、「一心」にて会食（出席：11名）

《特集：第28回アジア太平洋地域大会報告》

7月19～21日の間、仙台市で開催されたアジア太平洋地域大会に出席した鈴木Sワイズの報告です。

第28回アジア太平洋地域大会参加報告

鈴木 茂

日程：2019年7月19日（金）12:40～
21日（火）11:30

会場：仙台国際センター

参加者：729名（内東日本区272名、西日本区217名、海外221名）当クラブ・辻、鈴木

「わせねでや」（東日本大震災復興応援歌”I love you”の意）を合唱する宮城県立仙台南高等学校音楽部合唱団の登場が今大会の開幕を告げました。次いでバナー入場、田中博之・アジア太平洋地域会長の開会点鐘・挨拶、聖書朗読・祈禱、山田敏明・大会実行委員長の歓迎挨拶、郡和子仙台市長の来賓祝辞等による一連の開会式の後、ジェニファー・ジョーンズ・今期国際会長の就任式が藤井寛敏・元国際会長の司式によって行われ

ました。



公開講演会は「復興と防災の未来」と題して一部と二部に分かれて行われ、第一部で（次頁へ）

は村井嘉浩・宮城県知事から「東日本大震災からの復興と防災への取組み」の状況についてビデオ映像を駆使した説明があり、災害の悲惨さを改めて思い知らされるとともに、行政の諸取り組みについて認識を深めることができました。第二部は国崎信江・危機管理教育研究所代表による「あなたと子どもを災害から守る方法」と題する講演で、分かりやすく身近な防災対策についてのアドバイスがあり、私自身の防災意識と日頃の心構えについて大いに反省を迫られました。

続く「ワイズ・YMCAアワー」では、村井伸夫・仙台YMCA総主事及び光永尚生・日本YMCA同盟主事より、YMCAとワイズがタイアップした各地での災害支援活動の報告がありました。

第1日目のIPAPナイト（直前アジア太平洋地域会長主催晩餐会）では、「さとう宗幸ミニコンサート」が開催され、“青葉城恋唄”、“花は咲く”や震災復興の応援歌“虹をかけよう”などが披露されて会場を盛り上げてくれました。

2日目はエクスカッション。震災関連コースが4つ用意され、辻さんと鈴木は「福島を知るコース」に参加しました。特に印象に残った箇所を2点ご紹介します。第一は2018年12月に設置されたばかりの双葉郡富岡町の「東京電力・廃炉資料館」の見学です。そこでは、地震・津波発生から原子力事故に至る経過と対応の様子並びに廃炉作業の現場の状況が詳細な映像で紹介されています。この資料館は、気が遠くなるような長期にわたる廃炉事業の全容が見える化し、その進捗を後世に残すことを目的としています。確かにあの悲惨な原子力事故の記憶と記録を残し、二度とこのような惨事を繰り返さないための反省と教訓を社内外に発信することは、当事者の当然の責務と言えるでしょう。

第二は浪江町の津波被災跡・請戸小学校の訪問です。この小学校は請戸漁港から数百メートルの所に立地し、海岸に近いことから津波に対する防災意識の高い学校でした。3.11の激震の直後、校長先生は直ちに全校生徒100名ほどを校庭に集め、教師たちと共に1.5kmほど離れた小高い山（大平

山）に避難しました。車椅子の児童を抱きかかえ、崩れ落ちた家並みを抜け、狭い田んぼのあぜ道を通り、途中用水堀に行く手を阻まれ、やっと大平山の安全個所に辿り着いたとき、後ろを振り返ると津波が山のふもとまで押し寄せ、走ってきた家並みや田んぼは全て海に飲まれていた、との証言が残されています。まさに間一髪で全校生徒、教師の命が助かったのです。しかしその直後から、請戸の小学生にとってはこれまで経験したことのない新たな苦しみが始まりました。原発事故による全町民への即刻避難指示が出されたからです。避難のため全国を転々とした子どもたちは、二度と母校に戻ることはありませんでした。

大会2日目のAPナイト（アジア太平洋地域会長主催晩餐会）も、ジャズオーケストラによる生演奏、ユースによるパフォーマンス、参加各区の余興などが織り交ぜられた和やかな会食となりました。

大会3日目・最終日は、日曜礼拝、IBC締結式に次いで各種表彰式が行なわれました。その中で、湘南・沖縄部の佐藤節子直前部長が部長として最高の栄誉であるエルマー・クロウ賞を受賞されました。その後、次回アジア地域大会（台湾・高雄）、次回国際大会（デンマーク・オーデンセ）のプロモーションを経て閉会となりました。

総じて今大会は、東日本大震災の復興活動の視



察を通して、防災と安全と平和の大切さを学び、同時に各国ワイズメンの相互理解と友好を促進する場にしようとした大会準備委員会の思いが良く伝わる立派な大会であったと思われます。

以上



この大会では、世界の平和を祈念して折られた折り鶴が日本中のクラブから送られました。私たちの折り鶴も、七夕の夜を飾ったことでしょう。



《7月度本例会報告》 今城 宏子

日時：2019. 7. 26 18:30～20:00

場所：かけはし都筑 多目的室

出席：相賀、今城T・H、胡麻尻、杉本、鈴木K・S、辻Ts、林S、福島、三木、山中、横田 (13名)

2019～2020年度第1回本例会（総会）

司会：横田孝久 受付：今城宏子

開会点鐘：今城高之新会長による開会点鐘をもって開会した。

ワイズソング・ワイズの信条を唱和し、相賀チャプレンから今週の聖句に続いてメッセージ・祈禱を頂いた。新年度の始まりに相応しい奨励に感謝。

会長挨拶は主題「奉仕する、みんなちがってみんないい～まずは隣人から～」への主旨、思いが語られた。

「定期総会」議長：今城会長

成立人数の確認が辻書記によって行われ成立宣言がされ以下の議案が提出された。

- ・2018～19年度活動報告（紙面にて岡田勝美直前会長）
 - ・2018～19年度決算（鈴木恭子前年度会計、鈴木茂前年度監査）
 - ・2019～20年度予算（今城宏子会計）
 - ・2019～20年度活動方針（今城高之会長）
- 各々、提案・審議され訂正事項を含め満場一致で承認された。

続いて「Challenge 22」対応について辻剛部EMC委員長より説明を受けた。

YMCA報告を夏のプログラムを中心に山中北Y館

長より受けた。全てのプログラムの上に主の祝福とお守りがありますように！

8月本例会（事務例会は無し）、コンサート運営委員会の予告がされた。

初めて「みんなの家」の夢カフェにおいて開催となる。

Happy Birthdayは4人の方々にクッキー詰め合わせ（作業所しゅしゅ）が贈られた。時間の余裕があったためスマイル献金（12,000円）実施された。

終了後はGabrielにて懇親会食会をもち、多いに盛り上がりました。

イタリアからご子息一家帰省のため欠席の岡田夫妻、夏風邪の岡崎さん、本当に残念でした！



例会風景：功労会員から一般会員に復帰？した相賀牧師による今月の聖句と祈禱



7月のHappy Birthday

▼このうつとおしい猛暑の中、涼やかな知らせは、当クラブ設立の立役者、林茂博ワイズの復帰です。肺がんを患われ、闘病生活を克服して復帰にこぎつけられました。7月の役員会で承認し、異動報告を出し終えました。同じく休会中のお連れ合い理子さんの復帰が待ち望まれます▼クラブ恒例夏の納涼会が23日に行われます。9月のYou & コンサートのキックオフも同時に行い、コンサート運営委員の関連団体の方々も納涼会にお迎えします。楽しい一時になるでしょう▼そのコンサートですが、2011年（東日本大震災の年）の7月に第1回目を開催したので、今回で9回目となります。よくぞ続いたのですが、楽しみに待っててくれた人たちがいるから続けられたのだと思います。まだまだやるぞー！▼今年から、ブリテンは4頁建てを厳守するつもりが、早くも6頁になってしまいました。それだけ色々あったのだから仕方ない、と割り切ります▼今年の重点課題は会員増強。友人・知人を例会や諸行事にお招きしましょう。

・・・編集後記・・・

《横浜北YMCAだより》

横浜北YMCA 館長 山中奈子（つづきクラブ）

夏はキャンプのシーズンです。今年も多くの子どもたちがキャンプにやってきます。担当主事の山中も駐在として8月4日より4日間、富士山YMCAで活動をしました。今年は梅雨明けが遅かったこともあり、7月下旬ははじめじめとした曇りの日が多く、大きな富士山を見る機会は少なかったようです。しかし！8月からは毎日いい天気が続いています。富士山YMCAでも35度を超す日もありました。

今年はひと夏で400人近くの幼児～高校生までの子どもたちがやってきます。川で遊んだり、木に登ったり…普段の生活ではできない体験がキャンプではできるのです。けんかやホームシックなどいろんなこともあるけれど、そんな沢山の経験が子どもたちを育てていくのです。今年の夏はいくつの思い出ができるでしょうか？



年末までの行事予定（暫定）

月		つづきクラブ	部	区（報告・送金）	
9	10	事務例会	03	第86回Y-Y's協議会	YLVF
	27	本例会	15	部費納入期限	富士山部・部大会
	28	You & I コンサート		部長公式訪問（湘南地区）	関東東部・部大会
10	08	事務例会@夢Café	05	部役員会（次次期部長選考会）	12 東新部・部大会
	25	移動例会		部長公式訪問（湘南地区）	19 あずさ部・部大会 26 次期部長・事業主任研修
11	12	事務例会	16	第22回チャリティーラン	02 第2回役員会
	29	本例会（部長公式訪問） ※第5金曜日	30	第2回評議会（横浜） 部長公式訪問（湘南地区）	10 ワイズデー
12	10	事務例会・クラブクリスマス	03	第87回Y-Y's協議会	08 祈りの輪
	19	YMCAクリスマス祝会に合流			